



Medical Products
Div. Inhalation Plastics, Inc.

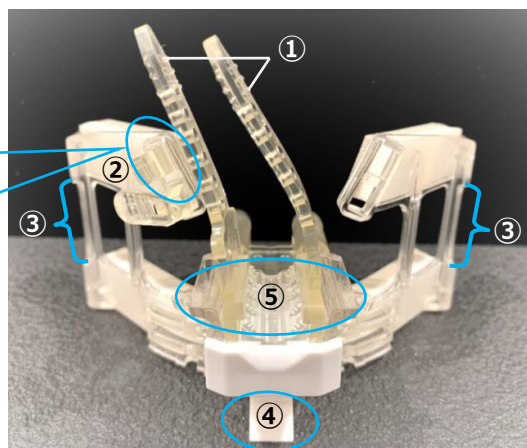
ET-CARE™ 気管内チューブホルダー



11003 気管内チューブホルダーファストストラップ®

使用方法

各部名称



- ①ET チューブ固定用バンド
- ②NG チューブホルダー
- ③ストラップホルダー
- ④スライドレバー
- ⑤ET チューブホルダー



気管内チューブがホルダーに収まるように位置を調整し、ET-CARE を患者の顔にあてます。



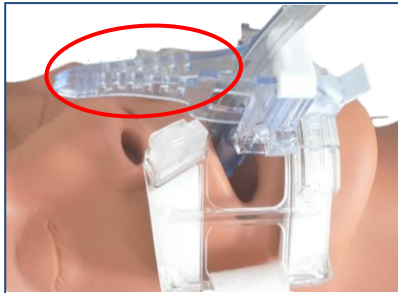
付属のストラップを左右のストラップホルダーに通してください。
ストラップ先端には固定のためのマジックテープが付いています。



ストラップには最適なテンションがかかるように長さを調節してマジックテープで固定します。
ET-CARE の下部または頭蓋底部に掛かっているストラップの下に指が1本または2本入るくらいが目安です。

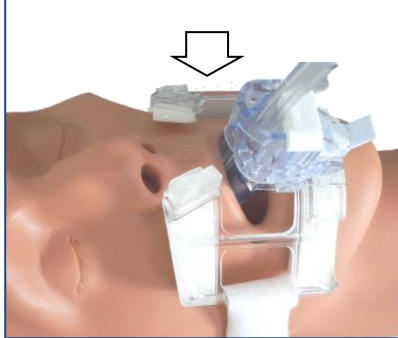
ストラップを強く締めすぎないでください。





ET チューブホルダーの両側に付いている 2 本の固定用バンドをクロスさせ、バンドをフックに引っ掛けて固定し、気管内チューブ本体を固定します。

ET チューブ固定用バンドを強く締めすぎないでください。



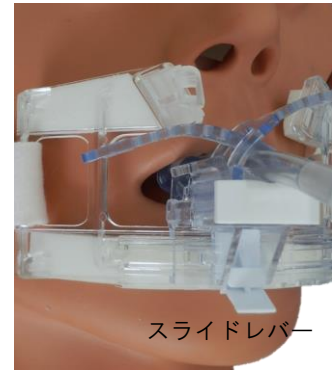
ET-CARE には NG チューブ用のホルダーも付いており、テープなしで NG チューブを固定できます。NG チューブをホルダーの隙間に差し込み、固定タブをフックに引っかけて閉じます。

NG チューブを患者の鼻孔に挿入し、ホルダーに固定する際、鼻に刺激がかからないよう十分にチューブの緩みを取ってください。

口腔ケア時の使用方法

口腔ケアの実施時に ET-CARE から気管内チューブを取り外す必要はありません。

ET チューブホルダーの下側にある白色のスライドレバー（留め具）を上げ、ET チューブホルダーを左右にスライドさせて希望のポジションに移動させた後でスライドレバーを下げ、ポジションを固定します。



スライドレバー

例えば、初めに右側の口腔ケアを実施したら、次に ET チューブホルダーを同じ要領で逆方向に移動させて左側の口腔ケアを実施します。

口腔ケア終了後は、ET チューブホルダーを希望のポジションに移動させ固定します。

- ✓ ET チューブホルダーが刻み目にはまっていることを必ず確認してください。
- ✓ 口腔ケアの終了後は、スライドレバーを上がったままの状態にしないよう必ず下げて固定してください。
- ✓ チューブホルダーの横方向の固定を安全に維持するために、スライドレバーは必ず刻み目にはまった状態でなくてはなりません。



ライトポジション



ニュートラルポジション



レフトポジション

使用上の注意

- ET-CARE の装着は、医療従事者が実施し、成人患者にのみご使用ください。
- ET-CARE はシングルペイシェントユースです。
- ET-CARE はディスポーザブルで未滅菌品です。
- ET-CARE は非金属性であるため、MRI 検査および CT スキャンに対応しています。
- ET-CARE を使用するときは、継続的にモニタリングを実施し偶発的なチューブの抜去、キンクまたはずれが起こらないように適切な処置（観察、抑制、鎮静など）を講じてください。こうした問題は重篤な損傷または死亡を引き起こすおそれがあります。
- ET チューブホルダーから突出した気管内チューブがキンクまたは閉塞しないように、施設のプロトコルに従って、気管内チューブの長さを調節して下さい。
- ET チューブ固定用バンドで気管内チューブを固定した後は、気管内チューブが固定され、適正な位置にあることを確認してください。
- 気管内チューブの再ポジショニングは、各施設の実践方法またはプロトコルによって決定してください。
- 機器の適正な固定を維持するために、気管挿管時に口腔内に他の機器（経腸栄養チューブ、ファイバースコープ等）を使用するときは注意してください。
- ET-CARE を末梢循環不全患者に使用する場合は、頻繁（2 時間毎）に顔の皮膚表面をチェックすることをお勧めします。

本書を熟読いただき、正しい使用方法をご理解いただいた上でご使用ください。

万が一、誤った使用方法によって起こった事象・事故については弊社では責任を負いかねます。



株式会社 インターメド ジャパン

本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町1丁目6番7号 北浜MIDビル
TEL (06) 6222-1951 (代)・FAX (06) 6222-1950